

旭中央病院便り



<https://www.hospital.asahi.chiba.jp/>

〒263-8111 旭中央病院 (☎63-8111・代表)

広報誌「こんにちは」を発行しました

冊子は院内や市内公共施設にあるほか、病院ホームページにも掲載しています。

最新刊の主な内容(vol.39)

●リレーコラム：院長補佐 新生児科主任部長 松本弘医師、薬剤局長 川島美智子薬剤師

●医療最前線「小児救急」

内容／当院の小児救急の現状や課題について、院長補佐小児科主任部長の北澤克彦医師に話を聞きました。

北澤医師が「子どもさんを救急受診させるかどうかで迷った時には…」と題して、代表的な5つの症状(発熱、けいれん、咳、嘔吐・腹痛、発疹)について、受診のタイミングを含めて解説しています。

- かかりつけ医を持ちましょう：いしがみ小児科(銚子市)
- アクティビティレポート「チーム医療を支えるスペシャリスト達～認定資格者の紹介～」
- 健康ノート「大人のワクチン～その3～帯状疱疹^{ほうしん}ワクチンについて」

リーフレット「がん診療あさひ」を発行しました

がんと診断されたときや、治療を受けるときに役立つ情報をまとめています。院内にあるほか、病院ホームページにも掲載しています。

最新刊の主な内容(vol.15)

●AYA^{アヤ}世代がん患者サポートチームの紹介

内容／AYA世代とは、Adolescent(思春期)&Young Adult(若年成人)の頭文字を取ったもので、主に15歳から39歳までの世代を指します。AYA世代のがん患者に対する当院の支援体制を紹介します。

●食欲低下時の食事のポイント：管理栄養士

●がんで「手術」を受ける方への口腔^{こうくう}ケア：歯科衛生士

●がん患者サロン、がん相談支援センター、ハローワーク出張相談のご案内 など